第 231 回「言葉の院外処方箋」

新渡戸稲造記念センター 長 樋野興夫

『英断と速効性と胆力』 ～ 『教養を深め、時代を読む』～

2024 年 1 月 23 日、2009 年にスタートした『吉田富三記念 福島がん哲学外来』(福島県立医科大学附属病院 がん相談支援センター に於いて)に大宮駅で新幹線に乗り換え向かう予定であったが、JR 東日本で停電が発生したことから、東北・上越・北陸新幹線の運転が見合わせとなった。 筆者は、2023 年末 wife の姉夫妻が在住の Pennsylvania 州のベツレヘム（Bethlehem）と wife の故郷エマオ（Emmaus）を訪問した。 帰国後、『能登半島地震』(1 月 1 日)と『羽田空港の衝突事故』(1 月 2 日）を知ったものである。

1 月 24 日は、柏地域医療連携センターでの『がん哲学外来』に参上した（画像）。 3 組の面談の機会が与えれた。 大変、貴重な時であった。 終了後、スタッフの方と昼食の時をもった。 亀有でも『がん哲学外来 亀有メディカルカフェ 開設記念講演会』が決定され、早速、チラシが送られてきた(画像)。 『スッタフの英断と速効性と胆力』には、ただただ感服した。

その後、学生のために、新刊を寄贈に順天堂大学の図書館に寄った。
既に、筆者の『もしも突然、がんを告知された としたら。』（2023 年 5 月 4 日 東洋経済新報社発行）（画像）& 『新渡戸稲造 ～ ***壁を破る***言葉 ～ 逆境に 立ち向かう者へ 40 のメッセージ』(2023 年 10 月 5 日 三笠書房 発行）（画像） &【がん病理学者が読む聖書 ***『ヨブ記』*** ～ なぜ、こんな目に あわなければ ならないのか ～】(2023 年 10 月 15 日 いのちのことば社 発行）(画像）は、図書館に置かれていたので、所蔵がない非売品の『***教養を深め、時代を読む*** ～ 楕円形の心 ～』(2023 年 8 月 31 日 to be 出版）（画像）を寄贈した。

1 月 23 日、名古屋在住の方から【これからの日本のみならず、世界を背負って立つ若い学生さんたちには、おすすめです。

『壁を破る』を読んで、順境も逆境として心に刻み、
『ヨブ記』で、たくさん涙をながしていただき、
『教養を深め、時代を読む』ような人物に成長していただきたいです

】との心温まる励ましのメールを頂いた。

柏がん哲学外来

がんの悩みを病院の外で心置きなく話がしたい

がん哲学外来は、がん患者、経験者、ご家族の為の対話の場です。
がん哲学外来を提唱された樋野興夫先生と
ゆっくり語り合ってみませんか？

費用無料
1日3組まで
要予約

面談時間(50分)
①9時30分
②10時20分
③11時10分

2023年
9月20日(水)
10月25日(水)
11月29日(水)
12月20日(水)

2024年
1月24日(水)
2月21日(水)
3月27日(水)

面談会場
柏地域医療連携センター

順天堂大学名誉教授
がん哲学外来市民学会代表
一般社団法人がん哲学外来名誉理事長
新渡戸稲造記念センター長
恵泉女学園理事長
樋野 興夫

申し込みフォーム

【柏西口からバスでの行き方】
●2番乗り場から(マクドナルド付近)
どのバスでも可
「向原住宅」下車　進行方向信号左折2分

【主催】 NPO法人ホップ・ステップ・ハッピィ
【後援】 柏市
【問い合わせ】 04-7143-4005（福原）
hopstephappy_fukusuke@yahoo.co.jp

がん哲学外来亀有メディカルカフェ

開設記念講演会

参加費 300円
要予約

がん哲学外来カフェへようこそ！

がん哲学外来カフェとは？

樋野興夫先生(順天堂大学名誉教授)の提唱より、医療の隙間を埋めるために始めた交流の場です。
がん患者、ご家族、ご遺族、ご友人、医療関係者、関心を持つ方々などが集まり、お茶を飲みながらゆったりとした雰囲気の中で、心の内を吐き出して共に泣き、共に喜び「解決できなくても解消できる」場です。

講師　樋野 興夫 先生
順天堂大学名誉教授
がん哲学外来市民学会代表
一般社団法人がん哲学外来名誉理事長
新渡戸稲造記念センター長
恵泉女学園理事長

2024 年 3 月 20 日(水･祝)

13 時～16 時

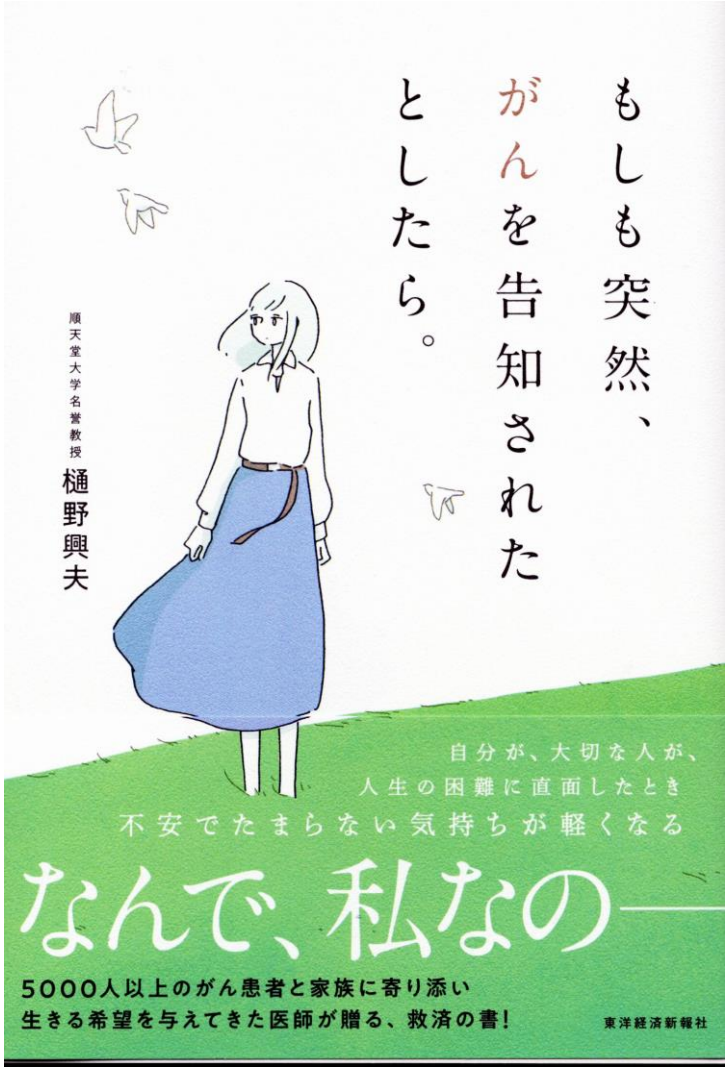
- 樋野興夫先生講演会
- 近隣のカフェの主催者、カフェ参加者による パネルディスカッション
- グループに分かれてメディカルカフェ （お茶のご用意があります）
  ※樋野先生と面談　希望者 2 組

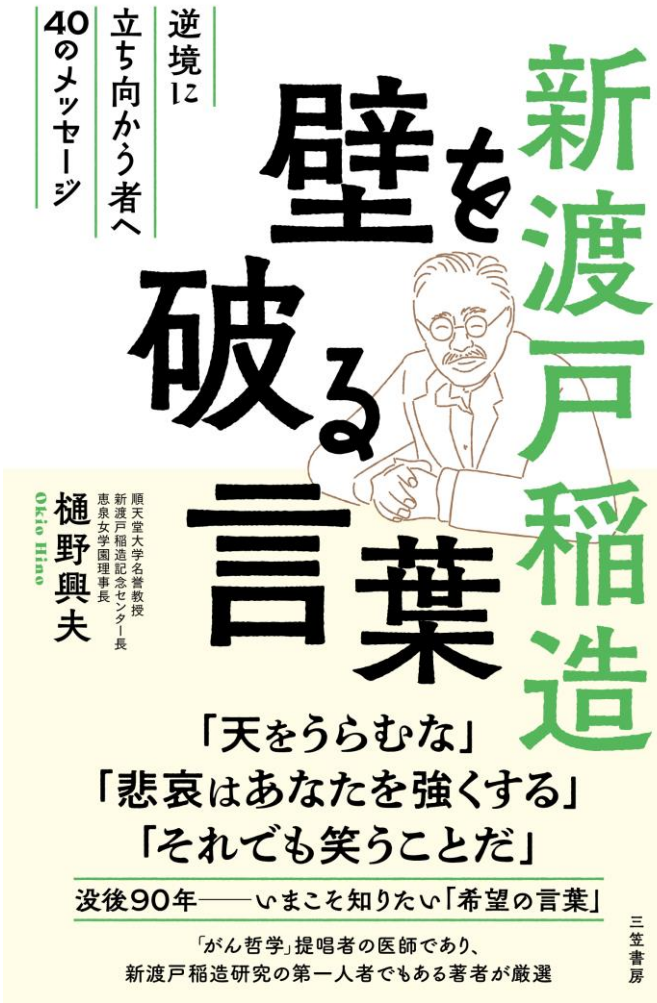
【会場】 亀有教会

東京都葛飾区亀有 2 -2 7 -3
千代田線直通 JR 常磐線
亀有駅南口から徒歩 10 分

申し込みフォーム

【主催】 がん哲学外来亀有メディカルカフェ
【後援】 がん哲学外来市民学会
【協力】 がん哲学外来コーディネーター　中野綾子
【問い合わせ】 090-4428-7370
(代表) 小暮信子
【申し込み】 申し込みフォームより ➡


もしも突然、
がんを告知されたとしたら。
順天堂大学名誉教授
樋野興夫
自分が、大切な人が、
人生の困難に直面したとき
不安でたまらない気持ちが軽くなる
なんで、私なの——
5000人以上のがん患者と家族に寄り添い
生きる希望を与えてきた医師が贈る、救済の書!
東洋経済新報社


新渡戸稲造
壁を破る言葉
逆境に立ち向かう者へ40のメッセージ
順天堂大学名誉教授
新渡戸稲造記念センター長
恵泉女学園理事長
樋野興夫
Okio Hino
「天をうらむな」
「悲哀はあなたを強くする」
「それでも笑うことだ」
没後90年——いまこそ知りたい「希望の言葉」
「がん哲学」提唱者の医師であり、
新渡戸稲造研究の第一人者でもある著者が厳選
三笠書房

がん病理学者が読む
聖書「ヨブ記」
なぜ、こんな目に
あわなければ
ならないのか
樋野興夫
思いがけないことが起こった時、
あなたはどうしますか?
がん病学外来で多くの患者と向き合ってきた著者による現代人の
苦悩に寄り添うエッセイ。聖書「ヨブ記」を通して何千年もの間、
人類が直面してきた「問い」を考える。
Forest Books

教養を深め、
時代を読む
〜楕円形の心〜
樋野 興夫
教養を深め、時代を読む 〜楕円形の心〜
樋野 興夫
to be 出版
to be
教養を深め、時代を読む
〜楕円形の心〜